

函館市活性化総合戦略の改訂案

1 K P I

施策名	区分	基準値	K P I
観光客受入体制の整備 [P17]	追加	観光ガイド数 88人(H27)	観光ガイド数 120人(H31)
		観光説明板の多言語化 (3言語以上) 6基(H27)	観光説明板の多言語化 (3言語以上) 40基(H31)

2 具体的な施策および具体的事業

(1) 地場産業の活性化 [P8]

旧	新
<p>●地場産業の活性化</p> <p>民間企業と学術研究機関等との連携促進による、地場産品の高付加価値化や新商品の開発など、ブランド力の向上を図るとともに、国内外の販路拡大への支援や地産地消の取組などを進め、地場産業の活性化を図ります。</p> <p>[具体的事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農林水産物販路開拓等推進事業 ・函館市アンテナショップの運営事業 ・食品産業販路拡大等支援事業 ・函館フェア開催事業 ・函館スイーツ販路拡大促進事業 ・北海道フードコンプレックス国際戦略総合特区の推進事業 ・デザイン産業推進事業 ・海外販路拡大促進事業 ・シンガポール市場開拓事業 など 	<p>●地場産業の活性化</p> <p>民間企業と学術研究機関等との連携促進による、地場産品の高付加価値化や新商品の開発など、ブランド力の向上を図るとともに、国内外の販路拡大への支援や地産地消の取組などを進め、地場産業の活性化を図ります。</p> <p>[具体的事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食の産業化推進事業 ・農林水産物販路開拓等推進事業 ・函館市アンテナショップの運営事業 ・食品産業販路拡大等支援事業 ・函館フェア開催事業 ・函館スイーツ販路拡大促進事業 ・北海道フードコンプレックス国際戦略総合特区の推進事業 ・デザイン産業推進事業 ・海外販路拡大促進事業 ・シンガポール市場開拓事業 など

(2) 観光ブランドの強化 [P16]

旧	新
<p>●観光ブランド力の強化</p> <p>既存の観光資源の維持・保存に努めるとともに、さらに磨きをかけることで付加価値を高めます。</p> <p>また、中心市街地活性化基本計画に基づく各種取組を進め、賑わいのある集客拠点や新たな交流を生む都市空間、魅力ある生活空間の創出に努めるほか、何度も訪れたくなる美しいまちづくりに向けた取組を進め、観光ブランド力を強化します。</p> <p>[具体的事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅前市有地等整備事業 ・市民交流プラザシンボルアート整備事業 ・電車停留場整備事業 ・観光等案内情報端末整備事業 ・熱帯植物園整備検討調査 ・縄文遺跡群世界遺産登録の推進 ・重要文化財旧函館区公会堂保存修理事業 ・史跡垣ノ島遺跡整備事業 など 	<p>●観光ブランド力の強化</p> <p>既存の観光資源の維持・保存に努めるとともに、さらに磨きをかけることで付加価値を高めます。</p> <p>また、中心市街地活性化基本計画に基づく各種取組を進め、賑わいのある集客拠点や新たな交流を生む都市空間、魅力ある生活空間の創出に努めるほか、何度も訪れたくなる美しいまちづくりに向けた取組を進め、観光ブランド力を強化します。</p> <p>[具体的事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガーデンシティ函館推進事業 ・駅前市有地等整備事業 ・市民交流プラザシンボルアート整備事業 ・電車停留場整備事業 ・観光等案内情報端末整備事業 ・熱帯植物園整備検討調査 ・縄文遺跡群世界遺産登録の推進 ・重要文化財旧函館区公会堂保存修理事業 ・史跡垣ノ島遺跡整備事業 など

(3) 陸・海・空の交通網のさらなる充実 [P17]

旧	新
<p>●陸・海・空の交通網のさらなる充実</p> <p>鉄道輸送については、北海道新幹線の高速走行実現に向けた要望活動を実施するとともに、二次交通の充実に向けた取組を進めます。</p> <p>高速道路網については、北海道縦貫自動車道の七飯IC（仮称）・大沼公園IC間や函館新外環状道路の早期供用のほか、これら高速道路からのアクセス道路の整備促進について、引き続き国や北海道に要望します。</p> <p>港湾機能については、大型クルーズ客船の乗客の利便性の向上を図るため、中心市街地に隣接する若松地区に大型旅客船ふ頭の整備を<u>国に要望します。</u></p> <p>航空路線網については、国内既存路線の維持や充実に努めるとともに、国際線に関しては、東アジアや東南アジア地域の新規路線の開設などに向けた取組を進めます。</p> <p>[具体的事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道縦貫自動車道の整備促進 ・函館新外環状道路の整備促進 ・大型旅客船ふ頭の整備 ・国際航空路線網の拡充 など 	<p>●陸・海・空の交通網のさらなる充実</p> <p>鉄道輸送については、北海道新幹線の高速走行実現に向けた要望活動を実施するとともに、二次交通の充実に向けた取組を進めます。</p> <p>高速道路網については、北海道縦貫自動車道の七飯IC（仮称）・大沼公園IC間や函館新外環状道路の早期供用のほか、これら高速道路からのアクセス道路の整備促進について、引き続き国や北海道に要望します。</p> <p>港湾機能については、大型クルーズ客船の乗客の利便性の向上を図るため、中心市街地に隣接する若松地区に大型旅客船ふ頭の整備を<u>進めます。</u></p> <p>航空路線網については、国内既存路線の維持や充実に努めるとともに、国際線に関しては、東アジアや東南アジア地域の新規路線の開設などに向けた取組を進めます。</p> <p>[具体的事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道縦貫自動車道の整備促進 ・函館新外環状道路の整備促進 ・大型旅客船ふ頭の整備 ・国際航空路線網の拡充 など